

第5期 中原区区民会議

中間報告書(平成26年度)



平成27年3月

第5期中原区区民会議中間報告書の発行によせて

地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに

中原区では近年、武蔵小杉駅周辺を中心とした再開発等によって、新たな生活の場や仕事の場が次々と創出されてきており、若い世代を含めた新たな価値観・地域観を持つ区民や企業等が増加してきています。

こうした多様化する区民の交流が今こそ大切であり、地域コミュニティの結束や連携を深めて、区民の絆を強めたい。中原区の地域の魅力を知ってもらい、愛着を持って、長く中原区に住み続けてもらいたい。平成26年7月に20人の委員でスタートした第5期中原区区民会議では、そんな想いで、課題の把握や課題の解決に向けて調査・審議を進めてきました。

選んだ一つ目の審議テーマは「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」です。

「きれいなまちづくり活動」を、まちの美化や自然保護、里山や緑化、景観などの活動に留まらない、区民の交流や心の交流を図る活動など幅広く捉え、区民みんなで取り組んでいくこと、地域で頑張っている方々を応援し、仲間を増やしていくことを目指して検討していききました。

また、実践活動にも取り組みました。委員の有志が汗を流しながら落書き消しを実践し、活動の大変さと共に、実践する姿を見せていくことの大切さを改めて痛感したところです。

2年間の任期の折り返し地点が近づいてきましたが、残りの任期で、課題の解決に向けた取組提案の最終的なとりまとめを行い、二つ目の審議テーマについても調査・審議を進めるとともに、区民と行政の協働、さらにはより多くの企業、市民活動団体等と連携を図りながら、「きれいなまち、中原区」の実現に尽力してまいります。

これからも中原区区民会議へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

第5期中原区区民会議委員長

板倉 徹

目次

I	これまでの審議結果の概要	2
	1. 審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」	
	2. 課題と課題解決の方向性	
	3. 課題解決に資する取組提案（検討中）	
II	審議テーマが決まるまで	6
	1. 地域課題の抽出と検討	
	2. 各委員からの提案	
	3. 審議テーマの絞り込み・決定	
III	地域課題の解決に向けた取組提案の検討	11
	1. 審議テーマに係る地域の現状・取組事例の確認等	
	2. 課題解決に資する取組提案の検討	
	コラム：これまでの区民会議の審議結果から生まれた取組①	
	3. 新たな審議テーマの検討	
IV	資料編	22
	1. 第5期中原区区民会議について	
	2. 委員・参与名簿	
	3. 平成26年度会議・活動開催記録	
	4. 「なかはら区民会議だより」の発行	
	コラム：これまでの区民会議の審議結果から生まれた取組②	



中原区区民会議キャラクターたぬきくん

I これまでの審議結果の概要

1. 審議テーマ 「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」

第5期中原区区民会議の一つ目の審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」には、次のような委員の現状認識、想いが込められています。

地域コミュニティ を活性化しよう！

■ 中原区の「今」は？

- ・ 武蔵小杉駅周辺を中心とした再開発等によって、新しい生活の場、仕事の間が生まれ、若い世代を含めた新たな価値観、地域観を持つ区民が増加してきている。
- ・ 町内会・自治会を中心とした地域コミュニティや、地域の市民活動団体の中には、メンバーの高齢化や固定化など、担い手の不足に悩んでいるケースが見られる。

■ めざすべき姿、区民会議ができることは？

- ・ 多様化する区民の交流、相互理解を推進し、地域の絆を強化する。
- ・ 取組を通じて、区民の目を地域に向け、地域活動への参加を促進させる。



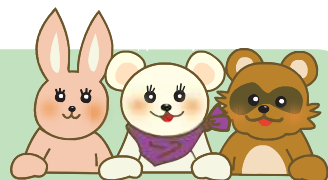
みんなで 取り組もう！

■ 中原区の「今」は？

- ・ 区内には、地域課題の解決や暮らしやすい地域の実現に向けた多くの団体や法人・企業・区民がいるが、情報共有がされていない。

■ めざすべき姿、区民会議ができることは？

- ・ 既存の活動団体を支援し、情報の共有化や連携の強化を図ることで、区民がより力を発揮できる環境を整備する。
- ・ 地域の新たな担い手を発掘し、育てる。
- ・ 地域団体や市民活動団体、大型集合住宅、商店、工場、企業などが様々な主体が、協働・連携しながら、取り組めるよう働きかける。
- ・ 障害者や外国人市民など、マイノリティとともに参加できる環境を整え、地域の絆を深め、支え合う地域を実現し、安全で安心して長く暮らせる中原区にする。





中原区イメージアップキャラクター
うさぎちゃん

まちをきれいに しよう！

■ 中原区の「今」は？

- ・再開発等で、全体的にきれいで整ったまちなみ、環境になってきているが、落書き、ごみ排出マナーの悪い集積所など課題箇所が一部存在している。

■ めざすべき姿、区民会議ができることは？

- ・地域を区民自らの手できれいにし、守っていく気運を高める。
- ・「きれいなまちづくり活動」として、環境等だけでなく、快適さや暮らしやすさにつながる活動や、区民の心の交流を図る活動など幅広い取組を捉え、地域で頑張っている区民や多様な活動主体等との連携、活動の活性化を図る。
- ・取組を通じて、区民の地域への愛着や誇りを育む。



区民会議の審議の様子

2. 課題と課題解決の方向性

解決すべき**地域の課題**と**解決の方向性**について、次のとおり整理しました。

課題①

既存の活動の実態や課題・工夫等の情報が充分把握、整理されていない。

解決の方向性①

既存の活動団体の現状調査を実施し、調査結果を整理・活用する。

課題②

ごみの分別や排出について、正しい方法や再資源化の効果が分かりにくい。また、一部に、ごみの分別意識の低い区民が存在する。

解決の方向性②

正しいごみの分別等について、多世代が楽しく学べる場を創出する。
児童福祉施設や教育施設などとの連携を図り、より広く普及させる。

課題③

既存の活動団体の認知度が低い。活動の範囲、対象等が個別的になってしまっていることがある。

解決の方向性③－1

「きれいなまちづくり活動」を幅広く捉え、多様な活動団体の活躍・連携の場を形成する。

解決の方向性③－2

優れた活動のPRや顕彰を行う。優れたノウハウや情報の共有を推進する。

課題④

既存の活動に対する参加者が限定的になってしまっている。

解決の方向性④

活動がより多くの区民の目に触れるよう、参加の機会を創出し、活動全般の周知を図ることで、区全体で取組への気運を高める。

3. 課題解決に資する取組提案（検討中）

課題解決に資する取組提案について、次のとおり検討しています。

提案①「きれいなまちづくり活動」アンケート調査

- 既存の「きれいなまちづくり活動」の現状、課題や工夫等を調査する。
- 他の取組提案に向けて、得られた情報を活用する。

提案の詳細は 14 ページ参照

提案② 中原区版 仕分けの達人ゲームの制作と活用

- 世代を問わず、ごみの分別を楽しみながら学べるツールをつくる。
- イベントや環境教育の場、廃棄物減量指導員の活動等を通じて、普及させる。

提案の詳細は 15 ページ参照

提案③ 人形劇による美化・リサイクルの啓発

- 人形劇団ひとみ座の人形劇を通じて、ごみの分別・リサイクルの啓発を行う。
- ごみの分別やリサイクルの意味を子どもと共に保護者にも考えてもらう。

提案の詳細は 16 ページ参照

提案④「きれいなまちづくり」担い手の育成

- より良い地域を目指す区民の活動を幅広く支援し、担い手を育成する。
- 既存の活動団体、企業の地域貢献活動等の交流や情報交換を推進する。

提案の詳細は 17 ページ参照

提案⑤「きれいなまちづくり活動」啓発物の作成

- 地域の優良箇所、課題箇所に向けての啓発物を作成・設置する。
- 区民会議のPRや「きれいなまちづくり」の理念の普及・啓発を推進する。

提案の詳細は 18 ページ参照

提案⑥「きれいなまちづくり活動」キャンペーン

- 「きれいなまちづくり活動」の情報を収集・整理・発信する。
- 「きれいなまちづくり活動」を推進するとともに、顕彰を検討する。

提案の詳細は 19 ページ参照

「地域コミュニティ」の結束・連携（絆）を深め、地域の活性化を図る

Ⅱ 審議テーマが決まるまで



1. 地域課題の抽出と検討

次のような手順で地域課題の抽出・検討を行いました。

過去の審議テーマの確認（準備会議・7月14日）

第1～4期の中原区区民会議の審議テーマ、審議結果を受けて推進・実践された取組や働きかけについて確認しました。

区民会議委員による審議テーマの提案（準備会議～第1回区民会議・7月29日）

各委員が普段の活動や生活を通じて感じている地域課題から、「区民会議で取り組みたいテーマ、地域課題」を2つずつ発表し、意見交換を行いました。

あげられたテーマ、地域課題を8つの分野に整理し、議論しました。

運営部会による審議テーマの絞り込み（第1回運営部会・8月21日）

区民会議での審議事項としてのふさわしさ、区の現状や特徴、過去の取組や既存の事業との関係等の観点を踏まえて検討し、テーマを選定しました。

また、任期中（2年間）に調査・審議するテーマの数についても検討した結果、より集中的に、十分な審議を行う観点から、2つに絞ることにしました。

審議テーマの決定（第2回区民会議・10月15日）

運営部会での選定結果を受け、一つ目の審議テーマを、「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」に決定しました。

課題調査部会による検討（第1回～第3回課題調査部会・11月～2月）

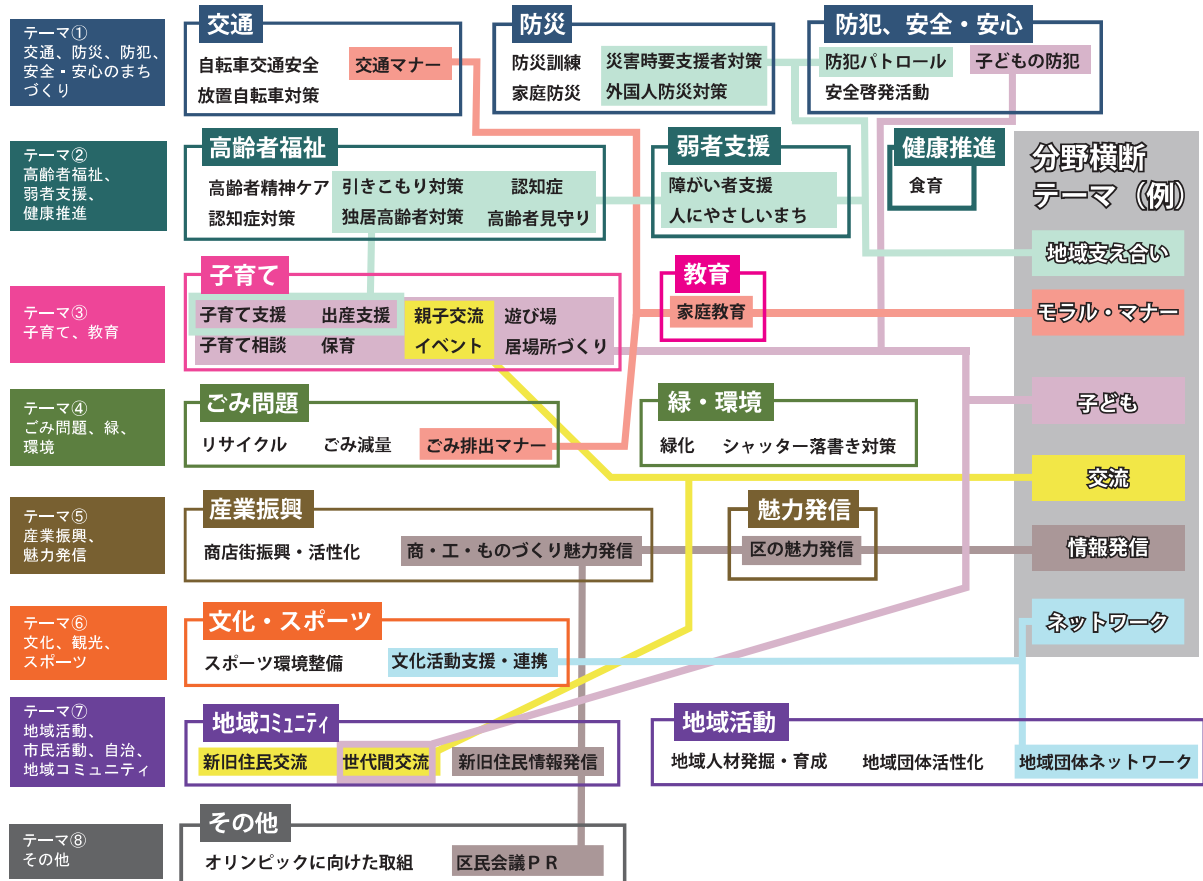
課題調査部会を立ち上げ、審議テーマに関する地域の状況や既存の取組の調査、課題解決に資する取組提案について集中的な検討を進めてきました。

検討内容はその都度、運営部会、区民会議に報告し、進捗状況の確認や新たな視点などについて意見を聴取しながら進めました。

2. 各委員からの提案

各委員から、「区民会議で取り組みたいテーマ、地域課題」として提案された内容を分野別に整理した結果は次のとおりです。

【図：委員提案内容の分野別整理（第1回区民会議資料）】



全体としてみると、「子育て」「地域コミュニティ・地域活動」に係る課題への提案が大変多くあげられました。特に武蔵小杉駅周辺を中心に、若い世代を含めた新たな区民の転入が増えていることを踏まえた意見が目立ちました。

次に多かったのが「交通、防災」に関する意見でした。交通では自転車の事故やマナー、防災では、外国人や高齢者などの災害弱者への支援に関する意見などが出されました。

その他、高齢者の引きこもり対策や健康維持、見守り等の「高齢者福祉」の課題、ごみ減量、リサイクル、排出マナー等ごみ問題に関する課題についても複数の意見が出されました。

分野を横断的に捉えてテーマを設定することについても検討しました。例えば「情報発信（魅力発信）」「ネットワーク」「弱者支援（地域支え合い）」など、複数の分野にまたがった審議テーマも提案されました。

【委員提案 分野別の地域課題 主な意見】

委員からあげられた分野別の地域課題への主な意見は次のとおりです。

交通、防災、防犯、安全・安心のまちづくり

交通…交通マナー、自転車交通安全、放置自転車対策など

- ・自転車の重大事故が増えている。ルールを守らない人が多く、危険を感じることもある。

防災…災害時要支援者対策、防災訓練、外国人防災、家庭防災など

- ・災害時の一人暮らし老人の避難、個人情報扱いが課題である。
- ・防災訓練等は地域単位で行われているが、今一つ有機的連携に欠けている。
- ・災害発生時における外国籍の区民との相互支援・協力を進めたい。

防犯、安全・安心

- ・子どもをねらった犯罪を防止する活動をしたい。
- ・安全安心のまちづくり。防犯指導員等による防犯パトロールの強化。

高齢者福祉、弱者支援、健康推進

高齢者福祉…引きこもり、認知症などへの支援、高齢者への精神的なケア、高齢者見守りなど

- ・地域の力で引きこもりがちの高齢者の外出機会をつくる活動を展開する。
- ・健康問題も大切だが、精神的なケアを進めることで幸せな高齢者が多くなると思う。

弱者支援

- ・その人の障害にあわせた支援、意見聴取による課題出しが重要だ。
- ・高齢者にも、子どもたちにも、人にやさしいまちの実現。

健康推進

- ・食育をキーワードとした、高齢者や一人暮らしの方たちへの食事指導など。

子育て、教育

子育て…遊び場・居場所づくり、親子の交流・イベントの場、子育て支援・相談など

- ・放課後や長期休み期間の遊び場や家庭外の居場所づくり。
- ・親子で参加できるイベントの企画。親子共同作業など、親世代にも向けた内容。
- ・育児に悩んでいる母親が参加できる仕組みをもっと考えたい。
- ・中高生世代が悩みを気軽に相談できる場所や遊べるスペース。
- ・高齢者が子育てに関わる。年配の方と子どもたちが自然に交流できる場の充実。
- ・託児支援、地域クラブなどの充実による子育てしやすいまちづくり。

教育…家庭教育

ごみ問題、緑、環境

ごみ問題…リサイクル・ごみ減量、ごみ排出マナー

- ・ 不用品の活用。住宅、商店、工場、企業などが一体となってごみのリサイクル。
- ・ きれいなまちの実現で犯罪を減らし、安全・安心にもつなげる。
- ・ 以前よりごみ集積所がきれいになったが、場所によっては汚く、無法地帯が見られる。

緑・環境…緑化、シャッター落書き対策

産業振興、魅力発信

産業振興…商店街振興・活性化

- ・ 商店街の魅力発信。大型集合住宅とも連携した商店街の活性化。
- ・ 町工場等、区内の商業、工業、ものづくりを応援し、その魅力を発信する。

魅力発信

文化、観光、スポーツ

文化・スポーツ…文化活動・スポーツ

- ・ 伝統文化・芸能・行事等の継承。サークル活動の支援等のパイプ役を果たす。
- ・ スポーツ環境の整備。特に少年スポーツのグラウンド等。高齢者の野球も盛ん。

地域活動・市民活動・自治・地域コミュニティ

地域コミュニティ…住民交流、世代間交流、地域情報マップ

- ・ 従来からの居住者と新しい居住者の交流と地域の再発見。区をあげて取り組む。
- ・ 区内の各地域で行われる年間行事を取り入れた地域マップ作成などのイベント企画。

地域活動…人材発掘・育成、団体ネットワーク、町内会・自治会活動の活性化

- ・ 新しく中原区に住む人たちに地域に目を向けてもらう試み。
- ・ 地域に根差したボランティア資源の発掘と育成。
- ・ 若い世代の地域活動への参加促進。
- ・ 町内会の高齢化、地域の担い手不足対策。

その他

- ・ 区民会議のPR、オリンピック・パラリンピックに向けた取組。

3. 審議テーマの絞り込み・決定

各委員から出され、整理された審議テーマ案を、運営部会で次の観点に基づいて再検討し、テーマの絞り込みを行いました。第2回区民会議で、その検討結果に対する意見交換を経て、第5期区民会議の一つ目の審議テーマが決定しました。

① 中原区の現状・課題の確認

- 武蔵小杉駅周辺を中心とした再開発等によって、新たな価値観、地域観を持つ区民が増加していることが中原区の現状・特徴である。
- 中原区の今後の継続的な発展には、こうした区民の方々に地域に愛着を持っていただき、末長く住み続けてもらうことが必要である。
- 地域コミュニティにおける区民の交流・助け合いを深めていくことが第一歩となる。

② 区民会議の審議にふさわしいテーマの検討

- 多様な区民・主体が共に取り組めるテーマ
- 誰もが参加しやすく、区民が一体となって取り組めるテーマ
- 既存の取組との連携、展開が可能であって、目標・成果が提示しやすいテーマ

③ 審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」

- 主眼は「地域コミュニティ」。その充実が、全ての地域課題の解決につながる。
- まちの美化、地域の環境の保護や改善の課題は、全区民が当事者感覚を得やすく、様々な主体や地域単位での取組が拡げやすい、成果も見えやすい。
- 「よりきれいな地域」の実現が、「コミュニティの絆の形成」や「地域の魅力発信」につながる。地域への意識・知識を深め、行動・参加につなげたい。

■ 任期（2年間）内の審議テーマ数の検討

- ・ 第5期でのテーマ数は2つとする。（調査・審議に十分な時間を得るため。）
- ・ 一つ目の審議テーマの審議期間は、概ね平成27年5月頃までとし、二つ目の審議テーマの選定もその時期に行う。（緊急性の高い課題等への対応の可能性）

Ⅲ 地域課題の解決に向けた取組提案の検討

1. 審議テーマに係る地域の現状・取組事例の確認等

課題調査部会における、審議テーマに係る検討は、次のとおり進められました。

①取組の目標や対象（ターゲット）の設定（第1回課題調査部会）

第1回部会では、目標や対象（ターゲット）の設定、課題解決に向けた取組提案を検討していく方向性について議論しました。

〔目標の設定 主な意見〕

- ・注目度の高い武蔵小杉駅周辺から区全体のイメージアップを図ってはどうか。
- ・「日本一を目指す」など分かりやすく、インパクトのある目標があると良い。
- ・区民会議としてのメッセージを発信し、仕組みとして継続されるものを目指す。

〔ターゲットの設定 主な意見〕

- ・地域の商店や企業…参加・連携することで、地域活動がさらに活発になる。
- ・子ども…保護者にも取組が伝わる。地域の将来を担う人材も育つ。
- ・地域に参加しない、ルールやマナーを守らない人…アプローチの手法が課題。

〔取組提案検討の方向性〕

- 啓発・ルールづくり、意識改革の取組
- 学校と地域、環境教育の取組
- イベント・キャンペーンなど周知の取組

②区内外の既存の取組事例・施策の確認（第2回課題調査部会）

第2回部会では、区内外の既存の取組や、市・区の施策等について調査、確認を行いました。

〔川崎市のごみ施策の現状と課題〕

環境局生活環境部廃棄物政策担当係長を招き、説明を受けました。ごみ分別の分かりやすさの向上、自分でごみを出せない人への支援等の課題、市廃棄物減量指導員（中原区内では250世帯に一人）の活動等の現状などについて確認しました。



〔区内外の取組事例〕

区内外のごみ施策や環境関連の取組事例について学び、意見交換しました。

- **川崎市の各種広報資料**…ごみの出し方の多言語資料、転入者配布資料など
- **NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメントの早朝清掃活動**…多世代が参加する活動
- **CC等々力 エコ暮らしこフェア**…CC等々力（市・川崎フロンターレ・富士通・公園緑地協会）主催の“エコ暮らし”を学ぶ体験・参加型イベント
- **3R推進広報大使**…ご当地アイドル川崎純情小町☆を起用したごみ減量キャンペーン
- **スポーツ GOMI 拾い**…多世代で取り組めるごみ拾いを題材とした新たなスポーツ
- **仙台ワケルネット**…仙台市のごみ減量・リサイクル情報総合サイト
- **多摩市リサイクル&エコロジー情報誌「ACTA」**…ごみの分別の仕方や地域の事業者の取組、減量日本一を目指した統計等の掲載記事



NPO 法人小杉駅周辺エリアマネジメントの早朝清掃活動の様子



多摩市リサイクル&エコロジー情報誌「ACTA」

③取組の体験（落書き消し活動の実践）

「実際に活動の現場を体験することも大切」との意見から、取組を体験しました。

〔中原区まちづくり推進委員会プロジェクト「ミッションは落書き消し」〕

2月12日（木） 参加委員：10名

「中原区まちづくり推進委員会」が取り組んでいる落書き消しの活動に参加し、店舗のシャッターや案内サインなどの上に描かれた落書き消し作業を体験しました。委員たちは落書きの数や作業の大変さに驚く一方で、実践を通じて、活動する姿を見せることの大切さを痛感する体験となりました。



2. 課題解決に資する取組提案の検討

①課題解決に資する取組提案の検討（第3回課題調査部会）

第3回部会では、これまでの委員の意見を整理した取組提案が示され、その実現性や緊急性、連携の可能性などを考慮し、第5期区民会議として提案する内容について、詳細の検討や絞り込みを行いました。

その結果、まとまってきているのが次の6つの提案（詳細は次ページ以降）です。

【課題解決に資する6つの取組提案一覧】

提案①「きれいなまちづくり活動」アンケート調査

提案② 中原区版 仕分けの達人ゲームの制作と活用

提案③ 人形劇による美化・リサイクルの啓発

提案④「きれいなまちづくり」担い手の育成

提案⑤「きれいなまちづくり活動」啓発物の作成

提案⑥「きれいなまちづくり活動」キャンペーン



コラム：これまでの区民会議の審議結果から生まれた取組①

子育てふれあいカフェの開催

審議テーマ「子育て家庭と地域をつなぐ人と場づくり」（第4期）

子育ての孤立感、負担感を解消する目的で、親子が共に楽しみながら参加できる「子育てふれあいカフェの開催」が平成26年3月18日に、区役所で開催されました。ミニコンサートや食育についての講演、幼児向けのおやつレシピ配布や試食も実施。乳幼児健診と合わせて開催したことで、たくさんの親子に楽しんでいただきました。



②取組提案のまとめ（検討中）

部会の検討結果を踏まえ調整中の6つの取組提案の具体的な内容は、次のとおりです。平成27年5月に開催が予定されている第4回部会で最終的な内容の調整、とりまとめを行う予定です。

提案①「きれいなまちづくり活動」アンケート調査

解決したい地域課題

- 既存の活動の実態や課題・工夫等の情報が充分把握、整理されていない

課題解決の方向性

- 既存の活動団体の現状調査を実施し、調査結果の整理・活用を図る

取組内容

- 「地域コミュニティ」の結びつきを強める幅広い「きれいなまちづくり活動」（区民の心の交流を図る活動なども含む）について、アンケート調査を実施して情報を収集
- 区内の町内会・自治会、事業者、学校、商店街、市民活動団体などを対象に調査票を配布
- 「きれいなまちづくり活動」の実践内容や工夫点、課題などについて伺い、得られた情報を他の取組提案の推進に活用

「きれいなまちづくり活動アンケート」

取組の推進・検討課題

- 回答の集計・情報のまとめ・整理の方法
- 回答から得られた情報の発信や活用の方法…新たな情報発信や連携先・担い手発掘等

取組の担い手

- 調査票の配布…行政、各委員が持つネットワークの活用、区HP上での入力フォームの公開など
- 情報の発信・活用…行政と活動団体の連携

取組スケジュール（案） 期間：平成26～27年度

- ①「きれいなまちづくり活動」アンケート調査票の作成と配布（平成27年3月～4月実施）
- ②回答の集計・情報のまとめ
- ③得られた情報を他の取組提案の推進に向けて活用（担い手の育成、キャンペーンなど）

提案② 中原区版 仕分けの達人ゲームの制作と活用

解決したい地域課題

- ごみの正しい分別方法や、再資源化の意義や効果が分かりにくい
- ごみの分別意識が低い区民が存在

課題解決の方向性

- ごみの正しい分別方法について、多くの区民が、多世代で、楽しみながら学び、体験できる場を創出する

取組内容

(1) 仕分けの達人ゲームの制作

- ごみの正しい分別方法を楽しみながら学べる中原区版「仕分けの達人ゲーム」の制作（環境局作成の「ごみ分別ゲーム」などを基本に、ごみの分別に迷うものを取り上げる。）
- 区のキャラクターを盛り込むなど、中原区らしく、親しみやすいツールとする
- 子どもにも分かりやすいルールや、英語等の表記などを心がける

(2) 仕分けの達人ゲームの活用

- 区内イベントや環境教育の場への出展で、来場者が挑戦できる場を設置
- 廃棄物減量指導員等による活動を展開
- 子育てサロンやいこいの家のふれあい会食会など、地域住民が集う場で、ミニ講座などを開催



中原生活環境事業所による区内小学校での出前講座

取組の推進・今後の検討課題

- ゲームのルールや仕組み、形式、配布方法等
- 活用の場の検討 …区内イベント、地域における会合、教育の場など

取組の担い手

- 制作…区民会議委員・区民の有志と、行政の協働
- 活用…各イベントの実行主体、廃棄物減量指導員等との連携

取組スケジュール（案） 期間：平成 27 ～ 28 年度

- ①ゲームの詳細を検討・決定した上で、試作版を制作し、区内イベント等での試行実施・検証を行う
- ②ゲームツールを完成させ、活用する

提案③ 人形劇による美化・リサイクルの啓発

解決したい地域課題

- ごみの正しい分別方法や、再資源化の意義や効果が分かりにくい
- ごみの分別意識が低い区民が存在

課題解決の方向性

- 区の将来を担う子ども世代から、ごみの分別やまちの美化への関心を喚起する

取組内容

中原区市民提案型事業を活用した

啓発人形劇の展開

- 生活習慣（歯磨き等）をテーマとした人形劇で実績のある「フロンターレで毎日元気いっぱい!! 推進事業」の「美化・リサイクル版」として取組への支援・協力を行う
- 分別の理由やリサイクルの効果、「まちがきれいだとみんなが嬉しい」などのメッセージを脚本・演出等へ盛り込む
- 区内幼児を対象とした取組を検討するとともに、小学校入学を控えた就学前児童の集まるイベントの場などで展開する



区内の人形劇団ひとみ座の伝統技術や、川崎フロンターレのキャラクターや応援歌を活用した楽しい人形劇が上演されている

取組の推進・今後の検討課題

- 脚本等の作成（メッセージの盛り込み等）
- 活用の場の検討
子育てイベント等での展開、将来における動画の記録やネット上公開など
- 広報支援等、支援・協力の方法の検討

取組の担い手

- 人形劇団ひとみ座の協力の下、川崎フロンターレ中原アシストクラブにより、平成27年度市民提案型事業に申請され採択
- 区民会議として PR 支援等の実施

取組スケジュール（案） 期間：平成26～27年度

- ①区民会議による脚本等への要望事項の整理→関係者への伝達
- ②区民会議としての側面支援の実施…広報支援や、効果的な開催方法等
市民提案型事業としての実施となるが、区民会議提案事業としても支援

提案④ 「きれいなまちづくり」担い手の育成

解決したい地域課題

- 既存の活動団体の認知度が低い
- 活動の範囲、対象等が個別的になっ
てしまっていることがある

課題解決の方向性

- 「きれいなまちづくり」活動を幅広
く捉え、多様な活動団体の活躍・
連携の場を形成する

取組内容

(1) 地域活動の認知度向上、担い手発掘

- 相互の活動の体験、ノウハウの共有など情報交
流の場の創出
- 企業等による地域貢献活動との相互連携の推進
- 公園や花壇、街路樹等を維持管理する区民の団
体の立上げ支援、担い手育成の推進
※公園の管理運営協議会などの制度の活用
※地元の事業者や企業など新たな担い手の参加
等への働きかけ

(2) 区の木・区の花の活用

- 区の花「パンジー」、区の木「モモ」を活用した区内の資源や地域活動のP R
(例：樹木名プレートの設置、プランターの配布・設置など)



区の木 モモ

新しく制定の区の木「モモ」
もうまく活用したい

取組の推進・今後の検討課題

- 対象団体の情報収集…アンケート調査結果
など
- 連携・情報交換等の場の設定…相互の活動
体験、世代交流の場など

取組の担い手

- 既存の活動団体と行政の連
携・協働

取組スケジュール(案) 期間：平成26～27年度

- ①「きれいなまちづくり活動」アンケート調査の実施・結果分析→支援や連携の
対象団体の選出
- ②支援、連携・情報交換、情報発信等の手法の検討・企画、区内団体への周知・
働きかけ・実施、新たな担い手の発掘

提案⑤ 「きれいなまちづくり活動」啓発物の作成

解決したい地域課題

- 既存の活動団体の認知度が低い
- 活動の範囲、対象等が個別的になってしまっていることがある

課題解決の方向性

- 優れた活動の周知や顕彰、ノウハウや情報の共有、課題箇所への環境改善への働きかけを推進する

取組内容

(1) 地域の課題箇所・優良箇所の抽出

- アンケート調査（提案①）の結果に基づく、地域の課題箇所・優良事例の抽出、分析
- 見出した箇所の維持や改善の方法等の検討

(2) 啓発物の制作・設置

- 中原区らしく、訴求力の高いデザインや掲載内容の検討（公募制の導入や、川崎フロンターレ選手や人形劇団ひとみ座の人形などの区内資源の活用など）
- (1)で見出した区内の箇所等へ看板等の啓発物を制作・設置
- 「区民会議」や「きれいなまちづくり」の表記による「きれいなまちづくり活動」の理念の普及・啓発や区民会議の活動のPR



掲示などの工夫がされたごみ集積所の例

取組の推進・今後の検討課題

- 地域の課題箇所・優良資源の選出及びその方法の検討
- 啓発看板の掲載内容、素材、設置場所、設置方法等の検討

取組の担い手

- 廃棄物減量指導員や美化活動グループ等との連携と行政との協働

取組スケジュール（案） 期間：平成26～28年度

- ①アンケート調査結果の分析→地域の課題箇所や優良事例の抽出
- ②啓発看板のデザイン・掲載内容等の検討開始
- ③デザイン・掲載内容、啓発看板の素材、設置場所、設置方法等の検討
- ④設置（設置エリアを徐々に広げていく）

提案⑥ 「きれいなまちづくり活動」キャンペーン

解決したい地域課題

- 既存の活動の参加者が限定的になってしまっている

課題解決の方向性

- 区民の目に触れる機会、参加の機会を創出し、取組全般を周知し、区全体で取組への気運を高める

取組内容

(1) 「きれいなまちづくり活動」の情報の収集・整理・発信

- 「きれいなまちづくり活動」アンケート調査の結果分析、情報の整理・発信
- その他既存の調査、出版物やHP等の整理・活用による分析・情報の整理、発信

(2) 「きれいなまちづくり活動」の情報の発信（キャンペーン方式）

- キャンペーン方式の導入による連続性や展開性のある情報の発信をすることで、個別の取組を関連づけ、次の展開・参加へつなげていく
- より多くの区民に届き、活動に参加しやすくなる情報の発信、親しみやすく、読まれる情報の編集を行う（冊子、HP、公共広報物、マスメディアなど）

(3) 「きれいなまちづくり活動」の顕彰

- 活発な活動や優れた活動について、関係者の激励やノウハウの周知等を目的とした顕彰・表彰等の制度を検討する

(4) 「きれいなまちづくり活動」の総括

- 参加した区民や関係者を一同に集め、一連の活動や取組の総括、相互の交流、区民の力を結集する場の形成を図る

取組の推進・今後の検討課題

- 活動団体の情報の収集・整理（アンケート調査結果等から）
- 情報発信の手段、媒体などの検討、情報の編集
- より効果的なキャンペーン展開のアイデア、工夫
- 総括方法の検討

取組の担い手

- 既存の活動団体と行政の連携・協働

取組スケジュール（案） 期間：平成27～28年度

- ①「きれいなまちづくり活動」情報の収集・整理（アンケート調査結果などから）
- ②情報発信の手段、媒体などの検討、情報の編集
- ③各取組の関連付け、キャンペーン広報の効果的な展開、総括・検証

③その他の検討内容

今回の6つの取組提案の検討過程においては、実現性や緊急性、連携の可能性等の観点から、最終的に提案には至らなかったものがいくつかありました。

その事例を紹介します。

■スポーツ GOMI 拾い

ごみ拾いをイベント化、スポーツ化した競技。定められたエリアで、制限時間内に、チームワークでごみを拾い、集めたごみの量や質で競い合います。「日本スポーツ GOMI 拾い連盟」により、細かいルールが定められている他、各地で開催されている実績があります。

多世代で一緒に取り組めるものとして評価する意見もありましたが、中原区では適した会場が無いとの意見もあり、提案の絞り込みの際に採用に至りませんでした。

■モデル集積所の設置

模範的な集積所、分別しやすい機能的なごみ箱や集積所等を、モデル的に、区民の目に付く場所に設置できないかという意見が出されました。

他方で、集合住宅等では個別の常設集積所が設置されており、管理人等が分別をしてくれるなどの例もあり、「居住する地域や環境等によって事情が違う他、理想的なごみ集積所の形も大きく異なる」との指摘や、設置・普及に伴うコストを心配する意見も出されました。

■きれいなまちづくり活動コンクール・作品展

「きれいなまちづくり活動」コンクールとして、例えば集積所や地域の好きな場所の絵画や写真、標語等の募集、表彰するコンクールを開催してはどうかという意見が出されていました。しかし、募集内容等の詳細の検討までには至りませんでした。

また、地域団体や市民活動団体で絵画等のコンクールを開催している例もいくつか確認されました。



3. 新たな審議テーマの検討

二つ目の審議テーマの検討（第4回区民会議・3月23日）

第4回会議では、第5期中原区区民会議の2年間の任期内に取り組む二つ目の審議テーマについて、意見交換しました。

平成27年5～6月に開催が予定されている第4回運営部会、第5回区民会議での検討を経て、次の審議テーマの決定を行う予定です。

【第4回区民会議での意見の概要】

- 現在実施中の「きれいなまちづくり活動」アンケート調査の結果から、何か新しいテーマを見いだせるかもしれない。
- オール中原区で取り組むべき課題は何かを考える必要がある。
- **高齢者と子どもの交流**を図り、結びつけるようなテーマが良いのではないかと。
- **支えあいの体制づくり**が身近な課題だ。高齢化を町会の活動を通じて感じている。
- **地域防災力の向上**。いつか、必ず大型の地震が首都圏でも発生する。
- **魅力発信**も良さそうだ。
- **防災の観点も含めた、高齢化の進行と支えあいの仕組みづくり**。
- **地域コミュニティ**はすべての課題のベースにあり、つながっていくテーマだ。
- **自転車の利用マナー**。子どもは学校で学ぶ機会があるが、親のマナーが問題である。
- **自転車やベビーカー**の利用状況・環境が気になっている。今、ここで取り上げてもよいのではないかと。
- **バリアフリー、高齢者に手を差し伸べる社会**など。
- **自転車は運転マナー**の他、**駐輪マナー**の課題もある。また**事故**も増えている。
- **地域包括ケア、地域で支えあう仕組み**。市長もよく言及されている。
- **高齢化の進行と支えあいの体制づくり**。井田山等、高齢化が顕著な地域がある。
- **介護予防**に取り組み、少しでも長く、元気に過ごしてもらうことが重要だ。
- **地域コミュニティの担い手発掘**が早急な課題ではないかと。



IV 資料編

1. 第5期中原区区民会議について

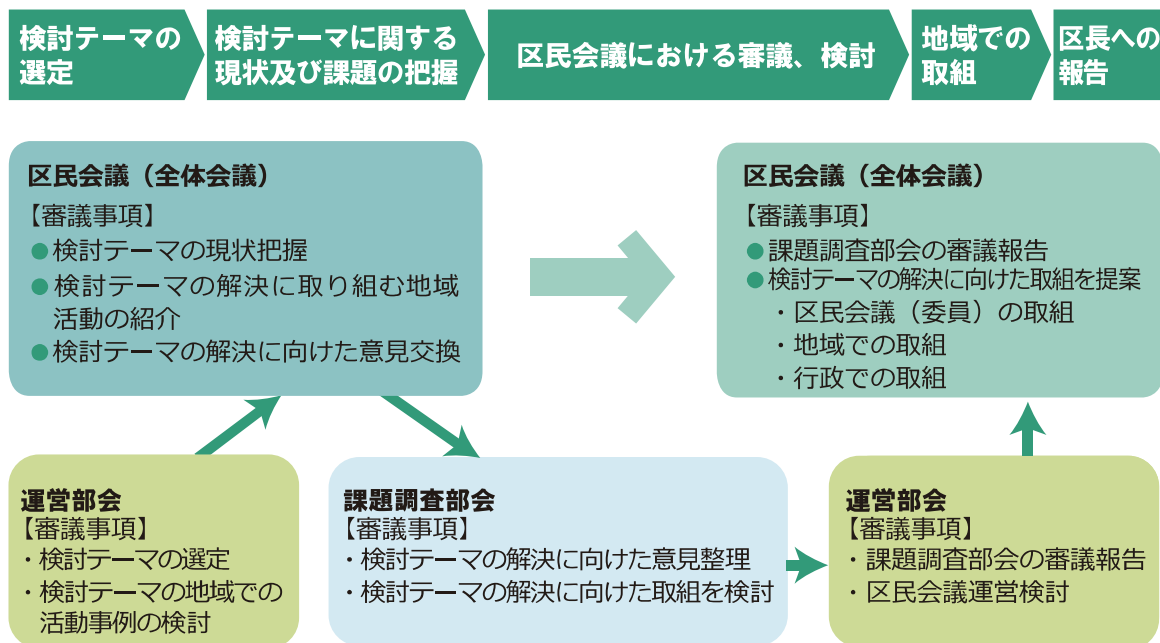
① 区民会議とは

**区民が主体となり、
地域課題を解決するために
話し合う会議です**

区民会議は、平成17年4月に施行した川崎市自治基本条例の第22条に規定されています。区民の参加と協働により、地域の課題を区民が主体となって解決を図るための調査・審議を行う会議で、暮らしやすい地域社会をつくることを目的とした市長の附属機関として、各区に設置されています。

② 区民会議の審議の流れ

区民会議の検討テーマは、区民会議委員が日々の活動や生活を通して検討する必要があると感じる課題、区役所が業務を通して把握した課題、区民から寄せられた課題などの中から、緊急性や重要性を考慮して選定し、次の流れで、地域での取組につなげていきます。



2. 委員・参与名簿

区民会議は、地域で様々な活動をしている団体からの推薦や、公募、区長推薦により選考された20人の委員で構成され、任期は1期2年間です。

その他、中原区を選挙区とする川崎市議会議員、神奈川県議会議員が参与として出席し、必要な助言をすることがあります。

【第5期中原区区民会議委員(50音順)】(任期:平成26年7月1日から平成28年6月30日まで)

No.	氏 名	選出区分(分野)	団体名等(役職)	運営部会	課題調査部会
1	石川 喜久雄	団体推薦(⑤産業・まちの活力)	中原区商店街連合会(副会長)		
2	板倉 徹	団体推薦(⑦地域組織・まちづくり)	中原区まちづくり推進委員会(委員長)	◎	
3	井上 剛	区長推薦	中原アシストクラブ		○
4	梅原 英毅	団体推薦(③子育て・教育)	ボーイ&ガールスカウト中原区協議会(会長)		
5	尾木 孫三郎	団体推薦(①防災・地域交通)	中原区自主防災組織連絡協議会(副会長)		
6	梶川 明美	団体推薦(⑥文化・観光)	中原区文化協会		
7	園部 絹代	区長推薦	中原区町内会婦人部連絡協議会(会長)		○
8	反町 充宏	公募委員		○	
9	田中 明	団体推薦(②福祉・健康)	社会福祉法人川崎市中原区社会福祉協議会(理事)		
10	塚本 りり	団体推薦(⑦地域組織・まちづくり)	NPO法人小杉駅周辺エリアマネジメント(専務理事)		○
11	長尾 ヒロミ	団体推薦(③子育て・教育)	中原区PTA協議会(副会長)		
12	仲亀 依子	区長推薦	公益財団法人川崎市身体障害者協会		
13	中森ジュリアみどり	公募委員		○	○
14	成田 孝子	団体推薦(③子育て・教育)	中原区子育てネットワーク	○	◎
15	仁上 勝之	団体推薦(②福祉・健康)	中原区民生委員児童委員協議会(副会長)	○	○
16	萩原 ひとみ	団体推薦(⑤産業・まちの活力)	川崎中原工場協会	○	○
17	橋本 満昭	団体推薦(④自然・生活環境)	中原区市民健康の森を育てる会(顧問)	□	
18	松澤 直	団体推薦(⑦地域組織・まちづくり)	川崎地域連合(中原地区連合)(幹事)		
19	松本 登	団体推薦(⑦地域組織・まちづくり)	中原区町内会連絡協議会(副会長)		□
20	山崎 初美	公募委員			

※◎は委員長、○は副委員長 / 部会員の◎は部会長、□は副部会長

【中原区区民会議参与(50音順)】

川崎市議会議員

No.	氏 名	会 派
1	市古 映美	共産党
2	潮田 智信	民主党
3	大庭 裕子	共産党
4	押本 吉司	民主党
5	川島 雅裕	公明党
6	原 典之	自民党
7	東 正則	民主党
8	松川 正二郎	新しい川崎の会
9	松原 成文	自民党
10	吉岡 俊祐	公明党

神奈川県議会議員

No.	氏 名	会 派
1	滝田 孝徳	民主党・かながわクラブ
2	日浦 和明	県友会

※参与は平成27年3月31日現在

3. 平成26年度会議・活動開催記録

① 中原区区民会議 準備会議

区民会議の開催に先立ち、第5期の委員となられた方のためのオリエンテーション、第1回に向けた地域課題の抽出等を目的に「準備会議」を開催しました。

回数	日時・議題
第1回	平成26年7月14日（月）13：00～ 1）区民会議について（仕組み・進め方 他） 2）委員自己紹介・今期の審議テーマについて 3）事務連絡 今後の予定 他

② 区民会議

全委員及び参加が対象となる全体会議を4回開催しました。

回数	日時・議題
第1回	平成26年7月29日（火）14：00～16：17 1）正副委員長の互選、専門部会の設置及び部会委員の選任 2）第5期区民会議の審議テーマについて 3）区民会議の広報について
第2回	平成26年10月15日（水）14：00～16：00 1）第1回運営部会報告 2）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」（案）について 3）課題調査部会委員の選任 4）平成25年度地域課題対応事業実施結果について 他
第3回	平成27年1月22日（木）14：00～15：53 1）第1・2回課題調査部会及び第2回運営部会報告 2）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」について
第4回	平成27年3月23日（月）14：00～16：13 1）第3回課題調査部会及び第3回運営部会報告 2）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」について 3）区民会議における次の審議テーマについて 4）区民会議中間報告書について 5）平成27年度地域課題対応事業について

③運営部会

「運営部会」は、区民会議の円滑な運営を図るため、審議テーマの選定や運営に係る調整を行います。委員長、副委員長を含めた7名の委員が参加しています。

回数	日時・議題
第1回	平成26年8月21日（木）9：30～11：35 1）運営部会要領の確認、正副部会長の互選 2）第5期区民会議の審議テーマについて 3）第2回区民会議について
第2回	平成27年1月9日（金）10：00～11：50 1）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」 2）第3回中原区区民会議について
第3回	平成27年2月19日（木）10：00～12：00 1）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」 2）第4回中原区区民会議について 3）第5期中原区区民会議中間報告書構成案について

④課題調査部会

「課題調査部会」は、区民会議で選定された審議テーマについて、地域課題の調査やその解決に向けた取組の審議を集中的・効果的に行います。審議テーマごとに組織され、今テーマでは8名の委員が参加しています。

回数	日時・議題
第1回	平成26年11月6日（木）13：30～15：40 1）課題調査部会要領の確認、正副部会長の互選 2）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」に関する調査検討について
第2回	平成26年12月8日（月）17：30～19：40 1）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」に関する調査検討について
第3回	平成27年2月2日（木）10：00～12：00 1）審議テーマ「地域コミュニティ、みんなでまちをきれいに」に関する調査検討について 2）今後の進め方 他

4. 「なかはら区民会議だより」の発行

区民会議の審議状況や取組提案の様子をより多くの区民の皆様に伝えるために、広報紙「なかはら区民会議だより」を発行しています。この広報紙は、区民会議開催に合わせて発行し、第5期中原区区民会議では、これまで第22号から第24号までを発行しています。

区役所窓口や区ホームページ、区内公共施設での閲覧ができるほか、町内会・自治会における回覧も行っています。

【第22号】平成26年10月1日発行…第5期区民会議の始動・委員紹介など

平成26年10月1日 なかはら区民会議だより 第22号 中原区民会議発行

地域課題解決！ 区民会議の審議から生まれた取組①
子育てふれあいカフェの開催
 第4期区民会議審議テーマ「子育て家庭と地域をつなぐ人と場づくり」

第4期区民会議では、子育ての孤立感、負担感の解消を図ろうと、家にもいながら親子が気軽に相談できる場所に立ち寄ってもらえる方法について、審議しました。

子育てアンケートの結果や委員の意見などから、区内のほとんどの親子が集まる乳幼児健診の機会を捉えた、親子とともに楽しめる、「子育てふれあいカフェの開催」を立案し、平成26年3月18日に、区役所5階で開催しました。

カフェでは、ミニコンサートや読書についての講演を行い、乳幼児の遊びの仕方について質問や紙芝居も楽しまれ、たくさんの親子に楽しんでいただきました。

カフェやミニコンサートを楽しんでいただきました。

幼児向けおやつのは大人気！レシポの配布も行いました。

平成26年10月1日 第5期中原区区民会議

第5期中原区区民会議、始動！！

第1回中原区区民会議を開催
 7月29日(水)に中原区役所会議室で、第5期区民会議第1回会議が開催されました。

区内の市民活動団体の代表や公職、区長推薦で選ばれた20人が、区長から要職の交付を受けて、委員に就任。互いに自己紹介した後、委員長1名、副委員長2名を選出しました。

区民会議の今後

第2回 第5期中原区区民会議
 平成26年10月15日(水)14時～
 中原区役所5階会議室

第5期の審議テーマを決定し、テーマを具体的に検討する「問題意識部会」を立ち上げます。(予定)

※区民会議は休曜です。ご安心・ご興味のある方はぜひお越しください。
 ※過去の会議の模様・資料等は、中原区のホームページにも掲載されています。
<http://www.city.kawasaki.jp/nakahara/category/97-10-10-00-00-00-00-00.html>

お問い合わせ先
 中原区民会議事務局(区役所企画課)
 〒211-8570 中原区小野町3-245
 電話：044-744-3149 FAX：044-744-3340
 E-mail: 65kikaku@city.kawasaki.jp

区民会議への意見などもおまちしています！

※意見は区民会議事務局へ送付してください。
 ※区民会議事務局へ送付した意見は、必ずしも採用されるものではありません。
 ※区民会議事務局へ送付した意見は、必ずしも採用されるものではありません。

区民会議とは？

区民が主体となって、区民の視点から地域の課題を解決するために話し合いや調査を行う会議です。

川崎市では、平成18年から「自治基本条例」に基づき、各区1期2年の任期で設置されています。

第5期区民会議の審議テーマを検討中

「今、解決すべき中原区の地域課題はなんだろう？」
 「新たな区民が考えてきているのが中原区の未来の発展に地域の皆が力を発揮したい」「もっと住居の交流をのびたい」「未来をにぎやかな子どもたちを育てる環境が重要」などの意見が出ています。

区民会議の今後、審議テーマは4ページへ

平成26年10月1日 なかはら区民会議だより 第22号 中原区民会議発行

第5期中原区区民会議

この委員で調査・審議を進めます。

板倉 徹 (いさくら とおる)
 ①団体推薦(地域・まちづくり)
 中原区まちづくり推進委員会
 ②子育て、防災、環境等、地域課題がある。これらの解決のために、新しい生活、世代間の交流を促して進めたい。

成田 孝子 (なりた たかこ)
 ①団体推薦(子育て・教育)
 中原区子育てネットワーク
 ②幅広い年代層が住む中原区が盛んになってほしい。子育てしやすい地域である。子育て世代の課題解決を考えていきたい。

石川 喜久雄 (いしかわ きくお)
 ①団体推薦(産業・まちの活力)
 中原区産業振興委員会
 ②幅広い年代層が住む中原区が盛んになってほしい。子育てしやすい地域である。子育て世代の課題解決を考えていきたい。

梅原 英範 (うめはら ひでお)
 ①団体推薦(子育て・教育)
 ボーイ・ガールスカウト中原区協議会
 ②区の人口増加に伴い子どもと高齢者の割合が増えるのでこの分野に重点を置いて地域課題の解決に取り組む。

梶川 明美 (かじがわ けいみ)
 ①公職
 ②前職の経験が活かせる。地域の課題の解決に取り組む。

反町 友宏 (たみまち ともひろ)
 ①公職
 ②皆さんにとって「住みやすい地域」にしたい。

田中 明 (たなか ありあけ)
 ①団体推薦(福祉・健康)
 川崎市老人福祉協議会
 ②安全安心に暮らせるまちづくりの一環として、防災、防犯を。特に災害時の避難支援等に取り組む。

長尾 ヒロミ (ながお ひろみ)
 ①団体推薦(子育て・教育)
 中原区PTA協議会
 ②いろいろな年代の子どもの安全で、安心して暮らせるまちづくりを。お話し合いができればと思います。

中森 ジュリア みどり (なかもり じゅりあ みどり)
 ①公職
 ②中原区民の皆さん(地元の方や外国人など)が安心して暮らせるまちづくりに協力したい。

松浦 直 (まつうら なお)
 ①団体推薦(地域・まちづくり)
 川崎市PTA協議会
 ②安全安心に暮らせるまちづくりの一環として、防災、防犯を。特に災害時の避難支援等に取り組む。

萩原 ひとみ (はぎはら ひとみ)
 ①公職
 ②日本文学が盛んな地域。地域文化の振興に取り組む。

塚本 リリ (つかもと りり)
 ①団体推薦(福祉・健康)
 川崎市老人福祉協議会
 ②安全安心に暮らせるまちづくりの一環として、防災、防犯を。特に災害時の避難支援等に取り組む。

仲島 依子 (なかいま よしこ)
 ①公職
 ②地域が元気に活動できるまちづくりに取り組む。

仁上 勝之 (にのうえ かつゆき)
 ①公職
 ②中原区民の皆さん(地元の方や外国人など)が安心して暮らせるまちづくりに協力したい。

松本 登 (まつもと のぶ)
 ①団体推薦(福祉・健康)
 川崎市老人福祉協議会
 ②安全安心に暮らせるまちづくりの一環として、防災、防犯を。特に災害時の避難支援等に取り組む。

山崎 初美 (やまざき はつみ)
 ①公職
 ②地域が元気に活動できるまちづくりに取り組む。

区内の様々な分野の市民活動団体などで活動する、地域の現場をよく知る20人が集まりました！任期は平成26年7月から平成28年6月までの2年間になります。よろしくお願いいたします。

【第 23 号】平成 27 年 1 月 1 日発行…審議テーマの決定、課題調査部会での意見交換など

[illegible]

【第 24 号】平成 27 年 3 月 31 日発行…取組提案の審議状況、落書き消し活動体験報告など

[illegible]



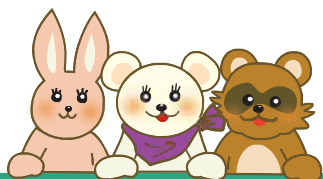
コラム：これまでの区民会議の審議結果から生まれた取組②

DIG〔災害図上訓練〕の実施

審議テーマ「絆を深めて支え合う防災体制づくり」（第4期）

地域の絆と防災力の向上を目指した「災害図上訓練（DIG）」が平成25年8月4日に区役所5階で実施され、自主防災組織の代表者など約100人が、自分の住む地域の危険箇所を地図に落とし込む作業等を共同で行いました。参加者同士の熱心なやりとりを通じて、地域防災を考える良い機会となりました。





発 行 中原区区民会議

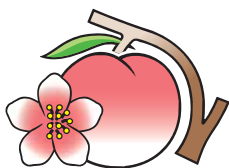
編 集 中原区区民会議事務局
(中原区役所まちづくり推進部企画課)

所在地 川崎市中原区小杉町 3 - 2 4 5

電 話 0 4 4 - 7 4 4 - 3 1 4 9

F A X 0 4 4 - 7 4 4 - 3 3 4 0

メール 65kikaku@city.kawasaki.jp



中原区の木 モモ



中原区の花 パンジー

発行：中原区区民会議

編集：中原区区民会議事務局

(中原区役所まちづくり推進部企画課)

所在地：川崎市中原区小杉町3－245

電話：044-744-3149

FAX：044-744-3340

メール：65kikaku@city.kawasaki.jp